



* CONTENTS *

- ◆ 初めて譲ってもらった座席／丹波の新しいまちづくり…p2・p3
- ◆ 青少年本部からのお知らせ／森あそびのススメ…p4
- ◆ 生活創造ニュース／くらしあんしん…p5
- ◆ 丹波の森情報／丹波の森公園…p6
- ◆ 年輪の里／ささやまの森公園／丹波並木道中央公園…p7
- ◆ お知らせ／森のクイズ…p8

「初めて譲ってもらった座席」



丹波の森公苑長
丹波の森研究所長
中瀬 勲

数十年ぶりに、今年（2013年）の9月末から二週間、アメリカ東海岸に位置するブルックライン市を訪問しました。ボストン市の西に隣接した緑豊かな閑静なまちです。このまちとボストンとの間には、地下鉄の通称グリーンラインCが結んでいます。お世辞にも、快適な設備とはいいがたい電車でしたが。ジョン・F・ケネディの生家やボストン美術館、ガーデナー美術館などを楽しんできました。100年以上も前に造られたエメラルドネットワークと称されている公園系統の一部などを見て、夕方、上原投手が大活躍したフェンウェイ球場近くのグリーンラインの駅から戻るときのことでした。電車はやや混んでい

たのですが、乗車するとすぐに、私を見て席を譲ろうとする人がいました。大丈夫といって、丁寧に遠慮したものでした。次の日、またも、車内で若者が席を譲ろうとしてくれました。家内共々、ありがたく譲って貰ったのですが、嬉しいやら、恥ずかしいやら、これまでの人生で初の経験となりました。それも、アメリカ、ボストン、ブルックラインで。後日、ボストン子ども博物館に孫達と行ったのですが、その帰り、またも若者が席を譲ってくれたのでした。優先席の設定はないのですが、自分よりも年上の人、杖をついている人などには、自然体で席を譲るという習慣、文化が人々に根付いているものと、彼の地で感慨にひたりました。日本では、まだまだ席を譲る立場にある側と生きていたのですが、相当なショックと共に、喜ばしい気

持ちになりました。全人口中で、高齢者の占める割合の日米での相違があるのでしょうか？周辺にハーバード大学、ボストン大学、MITなど、多くの教育・研究機関がある影響なのでしょうか？

私が生活する周りでは、日常的に、優先座席に悠然と座る元気な人達を思い出しながら、わが国、日本は、これからどうなるのやらと、反面、やや不安な気持ちになりました。同時に、これまで培ってきた良い伝統、ルールを、次の世代に上手に継承してこなかった、私たちの責任なのかも思い悩んだ次第です。

丹波には、これまでに蓄積されてきた多くの、様々な社会的・文化的な習慣、ルールがあると思います。その中には、既に形骸化して今の時代に通用しないものもあると思われませんが、伝統からインスピレーションを得て、新しい展開に結びつけるということは重要なことです。丹波地域で、より良い伝統の復活と再興を期待します。

丹波の新しいまちづくり

とっても寒いけど、ふくろう爺爺さんはお元気ですか。前回号で丹波の森研究所の取り組みについて紹介してくれたけどその後どうなったの。

本当に寒いなあ。年寄りにはこの寒さはこたえるワイ。さて前に紹介した「まち歩き」まちづくりや「自然・環境体験プログラム」は少しずつが進んでおるぞ。

今回は、丹波市氷上町中野で実施した「まち歩き」まちづくりについて紹介しようかの。

「まち歩き」まちづくりってどんなことをするんだったつけ？

自分の住んでいる町や村の「お宝」、つまり大切に守っていくべき歴史的な建物や植物などを実際に歩いて、話を聞いたりしながら地図に記録するんじや。たんちゃんは富士山が世界文化遺産に登録されたことは知っておるかな？

うん、知っているよ。

地域のお宝とは、まあ、みんなが住んでいる町の文化遺産みたいなもんじや。

わあ、なんだか、すごいね！



うくん、まあ、ともかく、大人も子供もお年寄りも皆で話をしながら「まち歩き」をして、地域にどんな「お宝」があるのか、再発見することが大切なんじゃない。

ところで、中野地区での「まち歩き」では面白いことが企画されておるぞ。それは、オープンストリートマップという地図づくりをすることじゃ。



オープンストリートマップ？

オープンストリートマップとは、誰でも自由に地図を作成することができ、生きた情報、例えば地図にはない道や建物、公園、お店などを自由に追加することができるのじゃ。



中野でのオープンストリートマップの説明



インターネットで見れる地図のよつなもの？



そうじゃ。たんちゃんは見たいことがあるのかな。



前にお父さんに見せてもらったことがあるよ。でも、私の家はその地図にはなかったわ。



そうじゃな。インターネットで見ることのできる地図は、都心部を除くとあまり詳しくないんじや。そこでオープンストリートマップでは実際に歩いてみんなで協力して地域の詳しい地図を作って、インターネットでみんなが見れるようにするんじや。



ふくん。じゃ、日本中、世界中の人が見ることができると！



そういうことじゃ。でも地図を作るのには時間と多くの人の協力がなくて、皆で楽しみながら少しずつ進めていくことが大事なんじや。



また、自然・環境体験プログラムでは丹波竜の化石が発見された上久下地区で、地球の歴史を歩く距離に合わせて解説する「地球史ウォーク」や化石発掘石割体験で残った石の粉で染める「岩石染め」、それに山菜採りなどが楽しめる面白い企画が計画されており、近々開催されるそう。



わあ楽しそうね。私も行きたい。

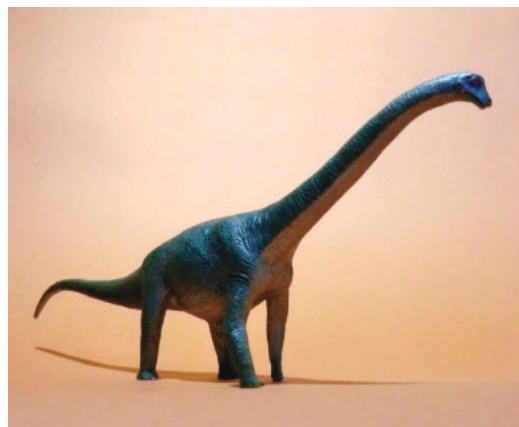


そうじゃな。プログラム開催の時には知らせしてくれるよう頼んでおこう。



それから、もう一つ面白いことを聞かせようかな。それは、丹波の森研究所も支援している「たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会」での取組のことじゃ。この協議会では、去年から恐竜化石を活かして丹波地域をもっと知ってもら

うための企画として、丹波竜のフィギュアづくりに取り組んでおったが、そのサンプルが完成したんじや。



丹波竜フィギュアのサンプル (全長30cm)



わあ、格好いいね。



そうじゃ。本物そっくりじやろ。まあ、本物は見たことがないが、発見された化石から、兵庫県立人と自然の博物館の先生や恐竜復元模型の専門家の人たちが一生懸命に作ったんじや。小さいが迫力があるのう。



早く見たいなあ。いつ見れるの。



そうじゃな、3月か4月頃にはたんちゃんの学校でも見れるよ。



エッ、学校で見れるの？



そうじゃ、丹波竜フィギュアは多くの人に知ってもらうためにいろんな所で展示してもらおう予定じゃ。



わあ、楽しみだなあ。ところでフィギュアは販売しないの？



もちろん販売も予定しとるぞ。もう少しすれば詳しい案内ができると思うぞ。楽しみに待っててね。



プロフィール

たんちゃん

丹波地域に住む、小学4年の元気な女の子。ふくろう爺さんと話すうちに、丹波地域や地域づくりのことがだんだんわかり、おもしろくなってきた。



ふくろう爺さん

丹波の森に長く棲み、丹波地域を見つけてきた長老のふくろう。地区ごとの地域づくりをあたたく見守りながら、メールを送っている。

地域づくりは、地域の課題の解決と望ましい将来像の実現にむけて、地域の資源(人・モノ・カネ・情報など)をいかして持続的に取り組むことです。兵庫丹波の森協会／丹波の森研究所は、支援が必要な地区の勉強会や計画づくりなどに研究員が出かけアドバイスをしたり、ご相談に応じます。

ご連絡は
兵庫丹波の森協会(門上)へ
TEL:079-426-0611 / FAX:079-426-0603
E-mail: mori-kenkyu@tanba-mori.or.jp

丹波青少年本部からのお知らせ

● 丹波の森若者塾 合同フォーラムを開催します。

平成26年2月8日(土) 13:30～ 丹波の森公苑多目的ルーム (入場無料)

丹波地域にある7つの県立高校がそれぞれ、大学・地域と連携しながら、地域課題等のテーマに、年間を通して取り組んできました。在住外国人の生活実態調査や、まちづくり事業への参画、空き店舗を活用した生産物の販売などを行ってきました。この合同フォーラムでは、7校が一同に会し、その成果を発表します。ぜひ、お越しいたごき、高校生の取り組みにエールをお送りください。



在住外国人の生活実態調査



地域の児童館との交流会を企画

◆お問い合わせ：丹波青少年本部 TEL：0795-72-5168

森あそびのススメ —タラの芽—

冬来りなば春遠からじ。もうすぐ丹波の森公苑には、フキノトウに始まり、ワラビやゼンマイなどの山菜が見られます。山菜といえば**タラの芽**が有名で「**山菜の王様**」ともいわれます。味よし、香りよし、歯ざわりよしの三拍子が揃っているとのこと。トゲトゲの木にそんな味覚が隠されているとは驚きです。タラの芽は、正しくは**タラノキ**の新芽です。タラノキは、日当たりの良い林道沿いや林縁部などに見られ、丹波

地方では、その年の気候によりますが、4月中～下旬が採り時となります。

タラの芽の採り方は、茎の先につく一番芽を摘みます。味も香りも一番芽が最高です。一番芽を採った後に出てくる二番芽・三番芽や、すべての芽を摘んでしまうと枯れてしまいます。時々ナイフや高枝バサミなどの刃物で茎や枝を切っているのを見かけますが、次の年も、野趣に富んだ山の幸を楽しむために、マナーは守りたいものですね。

ちなみに、タラとは古語で棘(とげ)という意味です。正倉院文書にも貴重な山菜としてタラの芽の記述が残っています。また、タラノキはその樹皮や根皮が薬として利用され、効能は健胃、強壮ですが、腎臓病や糖尿病の薬草としても利用されています。

ところで、タラの芽をおいしくいただくには、天ぷらが一番ではないでしょうか。丹波の森公苑内にもタラノキがありますが、環境学習の教材として育てているので、優しく見守ってください。



参考：「日本の樹木」(山と溪谷社)「山の幸」(山と溪谷社)「四季の山菜」(成美堂出版)

丹波地域の県民交流広場が集まる「丹波地域ネットワーク会議」を開催

丹波地域の県民交流広場をはじめ、地域づくりや文化、生涯学習など様々な分野で活動する地域団体等との交流を図る「地域交流フェスタ(10月27日)」の一環として、「丹波地域ネットワーク会議」を開催し、丹波地域の県民交流広場実施団体が参加しました。活動の事例発表やワークショップを通じて地域の課題等を共有し、課題解決に向け意見交換をしました。

事例発表

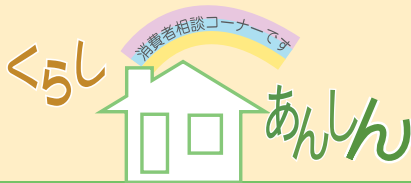
中央地区自治振興会(丹波市)

「地域は家族」をキャッチフレーズに将来も住み続けたいまちを目指しています。交流広場事業をきっかけに地域住民が一緒になって活動することで交流の機会が増え、風通しのよい組織が作りあげられました。取組テーマも、「知る」から「繋がる」に改め、個人、団体、学校、企業などとも連携し活動を展開しています。



福住地区まちづくり協議会(篠山市)

伝統的建造物群保存地区に指定された歴史ある町並みや地域資源を活かしながら「住んで良かった」「住んでみたい」と思えるまちづくりを目指しています。「ふるさと自立計画推進モデル事業」にも取り組み、ワーキング会議やアンケートの実施を経て20年先の福住のありようをまとめ、自立計画を作成しています。



無料通話・通信アプリに気をつけて!

Q1 スマートフォンで電話やメッセージが無料でやりとりできるアプリってどんな仕組みなの?

A1 こういったアプリはソーシャルネットワーキングサービス (SNS) という、利用者間を結びつけ、お互いに情報共有するコミュニティ型の会員制のサービスを提供するものです。例えば自分の同級生や遠くに住む友達などの情報を、いつでも見る事ができれば楽しくて便利なサービスです。では、なぜこの同級生や友達を見つけ出せるのでしょうか。それは、アプリの会員を増やす仕組みにあります。自分のスマートフォンに登録している電話帳のデータをアプリ運営業者に自動的に送信し、電話帳つながりで友達、知り合いを結びつける仕組みがあります。相手も同じアプリを持っていると繋がり、承諾すればやり取りが可能になります。自分の電話帳にとどまらず、繋がった相手の電話帳のデータも参照しますから、友達の友達として、電話番号を知らない同級生とも連絡ができるようになります。

Q2 利用する上での注意点を教えて。

A2 A1で述べたように、電話帳のデータをアプリ運営会社に提供しますので、交友関係が見えてしまう事になります。一度提供してしまうと、自分のスマートフォンから電話帳の記録を削除しても、アプリ運営会社に提供した電話帳の記録は削除されず結びつきは続いていきます。

一部のアプリでは、ダウンロードする時点で規約に書いてありますので、規約をよく読んでからダウンロードするようにしましょう。

また、友達の友達~として多くのネットワークを築くソーシャルサイトに、何気なくつぶやいたり写真を投稿したりすると、思わぬ人物と繋がりがトラブルになることがありますので必要のないことまで書かない意識が必要です。

丹波消費生活センター
(丹波の森公苑内)

TEL(0795)72-0999
FAX(0795)72-0899

丹波の森公苑

※下記のお問い合わせ先 丹波の森公苑文化振興部 ☎0795-72-5170

桂米朝一門花形落語会

桂米朝一門

～ 丹波の森公苑 初参よ ～



桂米團治



桂吉弥

- 日 程 平成26年3月22日(土)
15:00開演(14:30開場)
- 場 所 丹波の森公苑ホール
- 内 容 桂米朝一門による落語会
- 出 演 桂米團治、桂吉弥、桂歌之助、
桂ひろば、桂佐ん吉
- 入 場 料 前売り2,500円、当日3,000円
(全席自由)

※未就学児の入場はご遠慮下さい。

丹波OB大学・大学院の受講生募集

- 募 集 講 座 ①大学講座(4年制、定員60名)
②大学院講座(2年制、定員30名)
- 対 象 概ね60歳以上で丹波地域在住者
- 受 講 料 年間12,500円
- 受 付 期 間 平成26年1月28日(火)～3月14日(金)



丹波の森新春書き初め展



- 日 程 ①平成26年1月31日(金)～2月2日(日)
②平成26年2月7日(金)～9日(日)
- 場 所 ①丹波の森公苑多目的ルーム、
創作工房、展示ギャラリー
②篠山市四季の森生涯学習センター 東館

丹波合唱講習会



- 日 程 平成26年3月30日(日)13時～16時
- 場 所 丹波の森公苑多目的ルーム
- 内 容 講習曲をもとに合唱の指導を行う。
〔講習曲〕「ふるさとの四季」
「夢の意味」「夢見たものは」
- 講 師 関西指揮者研究会主宰、
みやこオペラ京都代表
髙谷 光信
- 入 場 料 大人 500円、高校生 200円

展示ギャラリーの利用案内



森公苑内の入口横にある展示ギャラリーでは、絵画、写真、彫刻などの作品を無料で展示できます。ご利用下さい。

- 利用期間 休園日を除く12日以内
- 利用時間 9時～17時
- ※展示期間中は、隣接の喫茶スペースを体験コーナーとして利用できます。

みんなの工作室 丹波年輪の里

第10回

たんば はがき絵展

平成26年2月8日(土)～2月23日(日)

「たんば」を題材に描かれたはがきサイズの絵の展示会。
入賞作品を含む全応募作品を展示します。



座っ展2014

一丹波で生まれた木の椅子一

平成26年

4月29日(火祝)～5月6日(火祝)

丹波で活動する木工家たちが制作したいろいろな木の椅子が年輪の里に集まります。見て、座って、木のぬくもりを実感してください。



※ゴールデンウィーク期間中は他にもアトリ作品展や手づくり市など、楽しいイベントを開催予定です。

もくもく

春の木木市

平成26年

5月17日(土)予定

丹波市内の製材所等からDIY向けの端材が大集合！掘り出し物があるかも？！



お問い合わせ先

～25種類の選べる楽しいクラフトメニューをはじめ、小さなアクセサリから木のおもちゃ、家具作りまで、工具や材料をご用意してスタッフ一同皆様のお越しをお待ちしています～

みんなの工作室 兵庫県立丹波年輪の里

〒669-3312 兵庫県丹波市柏原町田路 102-3

TEL.0795-73-0725 FAX.0795-73-0727

URL <http://nenrin.org/> E-mail: mail@nenrin.org

開館時間 9:00～21:00 (工作受付は 16:00 まで)

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)

入館無料

工作室使用料一般100円、中学生以下50円(材料費別途要)

団体貸切要予約

ささやまの森公園

平成26年 1月26日(日)

木炭とミニ囲炉裏を作ろう

第一回内容：コナラの伐採



黒豆味噌を作ろう

平成26年2月

9日(日)

・竹でいろんな笛を作ろう

11日(火祝)

・パームクーヘンを作ろう

16日(日)

・黒豆味噌を作ろう ほか



草木染め教室

平成26年3月

8日(土)

・シカ肉をおいしく食べよう

9日(日)

・バードウォッチング早春編

—ベニマシコを探そう—

14日(金)

・草木染め教室

—コブナグサで染めよう—



平成26年4月中旬頃 予定

春の里山まつり

内容：木工クラフト

餅つき

草木染め ほか

ささやまの森公園

〒669-2512 兵庫県篠山市川原511-1 TEL079(557)0045/FAX079(557)0201

URL:<http://www.sasayamanomori.jp/> E-mail:csr@sasayamanomori.jp

兵庫県立 丹波並木道中央公園

公園のイベント

■ノルディックウォーキング：毎月1回程度開催

■花と緑の教室：毎月1回開催

■木工教室：

大人の木工教室 毎月第1土曜日、毎月第3土曜日 10時～15時

子どもクラフト 毎月第4土曜日 13時30分～15時

*親子活動などでの団体受付は随時

■プリザーブドアレンジメント：年に4回程度開催

■ツリーイング：年に1回程度開催

詳細は公園のHPまたは、

広報紙「PARK LIFE」をご覧ください。



公園の様子



子どもクラフトの様子

地図

自動車：
舞鶴若狭自動車道
「丹南篠山口IC」
から約5分

電車：
JR福知山線
「丹波大山駅」から
徒歩10分



兵庫県立丹波並木道中央公園

〒669-2221 兵庫県篠山市西古佐 90 番地

TEL 079-594-0990 (8:30～17:30)

FAX 079-594-0991

駐車場利用時間：8時～17時30分

入園料、駐車場とも無料

HP <http://www.hyogo-park.or.jp/tanba/>

Twitter [namiki_michi](https://twitter.com/namiki_michi)

『丹波竜フィギュア』、近日発売!

たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会では、篠山層群（丹波市）から発掘された多くの化石を基にした丹波竜フィギュアを制作しました。今回のフィギュアは協議会が計画し、兵庫県立人と自然の博物館や恐竜造形作家の協力を得て制作したもので、近くみなさんの前に「太古の生きもの」の姿が現れます。



お楽しみに!

●詳細は、ホームページをご覧ください。(http://kyoryu.info/)

【お問い合わせ先】

たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会
(事務局 兵庫丹波の森協会内) 0795-73-0933



フログ・ボード

“丹波の森公園 おもしろフログ”の紹介

公園に来ていただいた方に、その時々旬な話題を提供しています。苑内の3箇所でご覧になれます。手書きで絵や写真を入れたカラフルな内容でお届けしていますので、是非一度ご覧ください。



第24期「丹波の森大学」受講生募集

将来の丹波地域を創造するための講義や先進地の視察を実施します。

- 定員 100名
- 受講料 10,000円
- 期間 平成26年6月～12月

募集する講座は、学校教育法に基づく大学等ではありません。
※詳細については別途ご案内します。



丹波の森公園をご利用ください。

丹波の森公園では演劇・音楽などの舞台や映画、講演会、各種大会に利用できるホール(固定席685席)、講座や展示会に利用できる多目的ルームやセミナー室、調理や工作などに利用できる創作工房、そして会議室の貸出も行っています。

また、野球、サッカー、グラウンドゴルフ、運動会等多目的に屋外スポーツが楽しめるグラウンド(400mトラックが6コース設定可能)と、全天候型のテニスコート(8面)がありますので、ご利用ください。



ホール



セミナー室

開苑時間 9時～22時
(グラウンド、テニスコートは17時まで)

休苑日 月曜日(祝日の場合はその翌日)

使用料など詳しいお問い合わせは、丹波の森公園管理課へ。
ご利用をお待ちしています。

TEL (0795) 72-2127 (代)

ホームページアドレス <http://www.tanba-mori.or.jp>



兵庫丹波の森協会発行「丹波のむかしばなし」「丹波の森名木ガイド」「丹波の森の草花」

丹波のいにしえに思いをはせ、むかしばなしに描かれている地域を巡ってみたり、名木、草花ガイドを片手に自然の豊かさを感じながら散策してみませんか。

丹波の森公園ほか下記取扱所でお買い求めください。

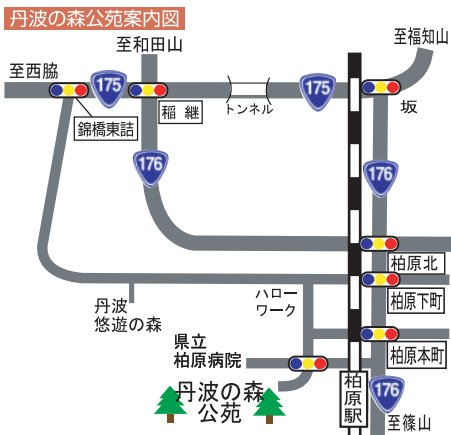
篠山市内

小山書店、新たんば荘、篠山観光案内所、篠山口駅観光案内所
王地山公園ささやま荘、森本書房、篠山市立中央公民館、城東公民館

丹波市内

かいばら観光案内所、道の駅「丹波おばあちゃんの里」、さんなん観光案内所
いちじま丹波太郎、あおがき観光案内所

【お問い合わせ先】兵庫丹波の森協会 Tel.(0795) 73-0933



(公財)兵庫丹波の森協会 丹波の森公園

〒669-3309
丹波市柏原町柏原5600

Tel.0795-72-2127
Fax.0795-72-5164

<http://www.tanba-mori.or.jp>
E-mail: morikoen@hk.sun-ip.or.jp

印刷 ウニスガ印刷株式会社

森のクイズ

正月の7日の朝に七草粥を食べる風習があります。おせちやお餅などの食べ過ぎから、疲れた胃を休めるためにも、理にかなった伝統行事です。

モンシロチョウの幼虫であるアオムシが大好きな植物を下の「春の七草」から3つ選んでください。

- ①せり ②なずな ③ごぎょう ④はこべら
⑤ほとけのざ ⑥すずな ⑦すずしろ

正解者には抽選の上、協会から記念品をプレゼントします。
クイズの答えと住所、氏名、ご意見などを書いてハガキで事務局までお送りください。(※切2月28日)